

令和4年7月12日

## 新型コロナウイルスの感染の確認について

昨日（7月11日）は、県内で衛生環境研究所、診療・検査医療機関で合わせて1,730件程度の検査を実施し、新型コロナウイルスの陽性者が1,014名確認されました。また、これらの検査に加え、無料検査所で770件（1日平均）の検査を実施しています。

### 【陽性者の内訳】

- ・既存陽性者との接触あり：407名
- ・既存陽性者との接触なし又は調査中：607名

### ○陽性者の概要（49,443人目～50,456人目）

年代		居住地 (既存陽性者との接触あり・接触なし又は調査中)		職業	
10歳未満	181名	松山市	338名 (151・187)	公務員	14名
10代	184名	今治市	94名 (39・55)	会社役員	5名
20代	129名	宇和島市	74名 (30・44)	会社員	244名
30代	133名	八幡浜市	12名 (6・6)	自営業	43名
40代	159名	新居浜市	148名 (33・115)	医療関係	40名
50代	82名	西条市	96名 (31・65)	福祉関係	42名
60代	58名	大洲市	27名 (9・18)	未就学児	98名
70代	55名	伊予市	22名 (11・11)	児童・生徒	224名
80代	21名	四国中央市	90名 (56・34)	学生	15名
90歳以上	12名	西予市	21名 (2・19)	教職員	4名
		東温市	15名 (4・11)	アルバイト	4名
		久万高原町	4名 (4・0)	団体職員	8名
		松前町	17名 (6・11)	無職	79名
		砥部町	12名 (8・4)	調査中	194名
		内子町	15名 (10・5)		
		伊方町	1名 (0・1)		
		松野町	5名 (0・5)		
男性	513名	鬼北町	3名 (0・3)		
女性	501名	愛南町	2名 (0・2)		
		千葉県	3名 (0・3)		
		神奈川県	1名 (0・1)		
		岐阜県	3名 (3・0)		
		大阪府	2名 (1・1)		
		兵庫県	2名 (0・2)		
		岡山県	1名 (0・1)		
		島根県	1名 (0・1)		
		香川県	2名 (2・0)		
		福岡県	1名 (1・0)		
		国外	2名 (0・2)		
あり	769名				
	※全て軽症				
なし	13名				
調査中	232名				

7月9日に公表した陽性者1名につきまして、患者発生届の取り下げがありました。

### 【陽性者の概要】

- ・新規又は関連事例調査中の陽性者1名(居住地：松山市)

○陽性者の年代内訳

保健所	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	計
四国中央保健所	18	19	6	12	20	4	5	4	1	2	91
四国中央市											
西条保健所	43	46	31	34	35	20	10	19	6	2	246
新居浜市、西条市											
今治保健所	11	16	21	13	14	12	5	4	3	1	100
今治市、上島町											
松山市保健所	78	58	52	39	60	29	14	13	1	2	346
松山市											
中予保健所	6	16	7	10	10	3	7	4	5	2	70
伊予市、東温市、久万高原町 松前町、砥部町											
八幡浜保健所	18	13	3	18	9	7	6	1	1	0	76
八幡浜市、大洲市 西予市、内子町、伊方町											
宇和島保健所	7	16	9	7	11	7	11	10	4	3	85
宇和島市、松野町 鬼北町、愛南町											
計	181	184	129	133	159	82	58	55	21	12	1,014

※県外在住者は管轄保健所に含まれる

○検査状況

検査種別	検査数	陰性	陽性
県衛生環境研究所等	1,026	712	1,014
診療・検査医療機関（※1日平均）	700		
昨日計（行政検査）	〈A〉 1,726	712	1,014
（参考）無料検査所の検査数（※1日平均）	〈B〉 770	-	-
（参考）1日あたりの検査総数	〈A+B〉 2,496	-	-

※毎週金曜日に直近1週間の検査数を集計し、計上。

累計（行政検査）	403,631	353,196	50,435
----------	---------	---------	--------

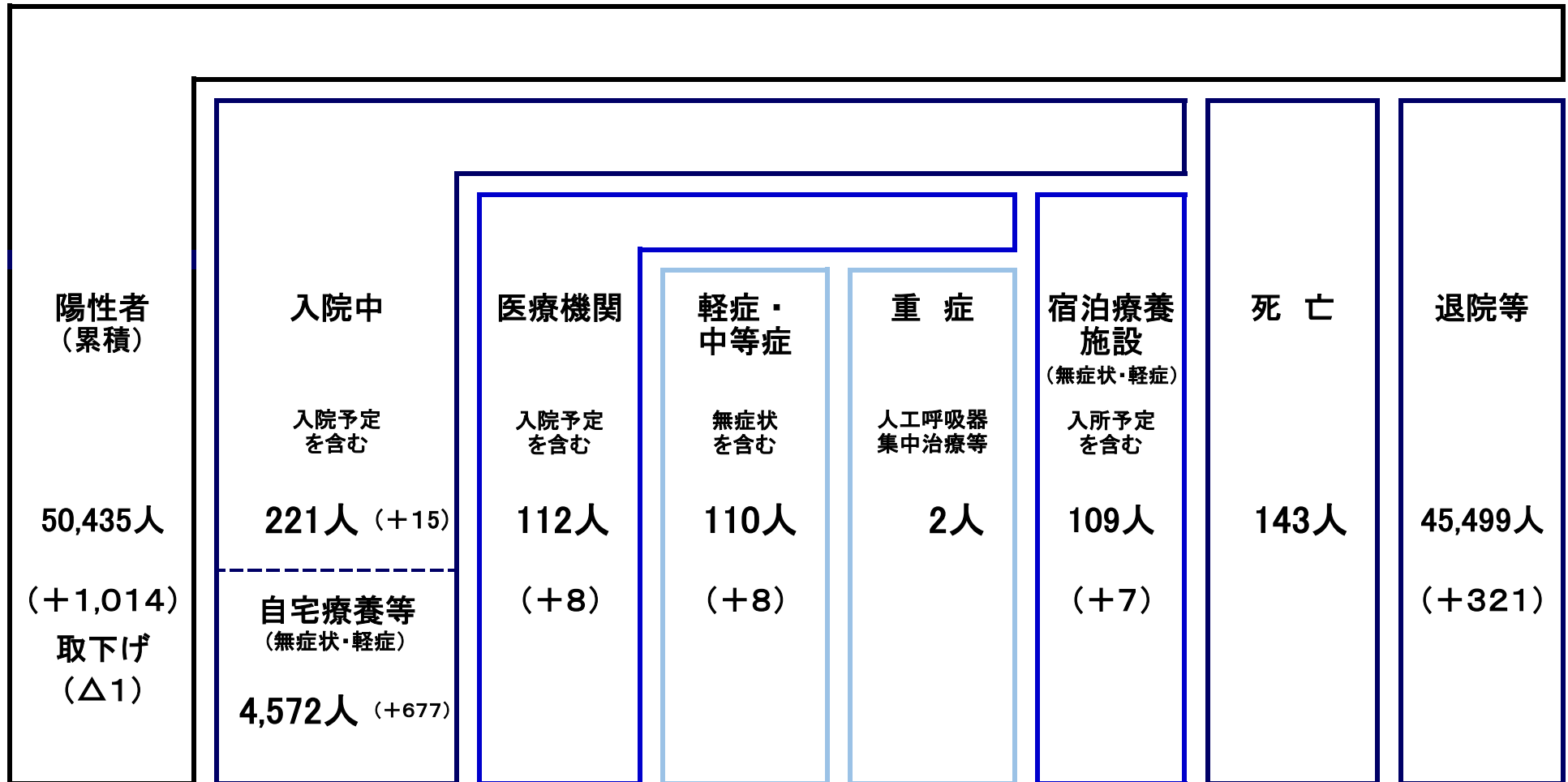
○変異株検査状況（対象：R4.1月以降の陽性者）

変異株検査	L452R 変異株 PCR 検査結果				ゲノム解析結果	
	検査数	陰性	陽性	判定不能	デルタ株 確定	オミクロン株 確定
昨日の結果						2
累計検査数	702	687	4	11	4	923

県では、感染症法第16条第1項の規定に基づき、感染症の予防のための情報の公表を行いますが、同第2項により個人情報保護に留意する必要があります。  
報道機関各位におかれては、報道に当たり、プライバシー保護に御配慮ください。

# 県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

令和4年7月12日 9時現在



# 7月12日（火）～ 特別警戒期間 確保病床を緊急フェーズ （最大確保病床360床）に引き上げ

- 県内の陽性者数は、一気に1,000人を超え、感染が急拡大。  
県内は、かつてない水準で第7波に突入。
- さらに感染拡大が続けば、入院患者が急増しコロナ病床がひっ迫し、  
一般診療への影響も避けられない。

1

## 「特別警戒期間」の主な要請内容等①

### ○イベント関係 （特措法第24条第9項）

- ・ 多くの人出で混雑。三密回避やマスクの着用がおろそかになると感染リスクが高まる。  
（周囲と距離を取らず大声を出す。飲食しながら会話）
- ・ 開放感で気が緩み、ルールを逸脱した行動で感染拡大  
（イベント前後に羽目を外した飲み会やカラオケ等）

- イベント（夜市、夏祭り、花火大会等）主催者は、  
三密回避対策の強化と参加者への効果的な  
呼び掛け（誘導、見回り、注意喚起等）を徹底
- 参加者は、  
イベント参加時の感染回避行動を徹底
- 市町は、  
主催者への注意喚起と参加者への呼び掛けを依頼 （協力依頼）  
※県においても市町と連携し、イベントの見回りを実施

2

## 「特別警戒期間」の主な要請内容等②

### ○会食関係

(特措法第24条第9項)

- ・ ルールを逸脱した会食で感染が広がるケースが多発  
(大人数のパーティーで長時間飲酒しクラスターが発生、  
対策が不十分な飲み会で全員感染等)
- ・ 久しぶりの会食だからと気を緩め羽目を外すと、  
感染リスクが一気に高まる。  
(イベント前後に仲間が集まり大勢で騒ぎながら飲酒)

- 会食ルールの遵守。飲酒を伴う会食は特に注意
- 会食参加後は、周囲への二次感染に注意  
(会食前後の体調確認、無料検査の活用)

3

## 「特別警戒期間」の主な要請内容等③

### ○高齢者への注意等

(協力依頼)

- 重症化リスクの高い高齢者や、同居家族は、混雑した  
場所への出入りなど感染リスクの高い行動を控える
- 高齢者施設での面会制限を強化

### ○事業者・県民の皆さんへ

(協力依頼)

今後、陽性者や濃厚接触者の増加に備えた対応として

- 事業者の皆さんには、  
業務継続のため、BCP(業務継続計画)の点検・実施
- 県民の皆さんには、  
防災の観点も含め、3日分程度の水や食料等を確保

4

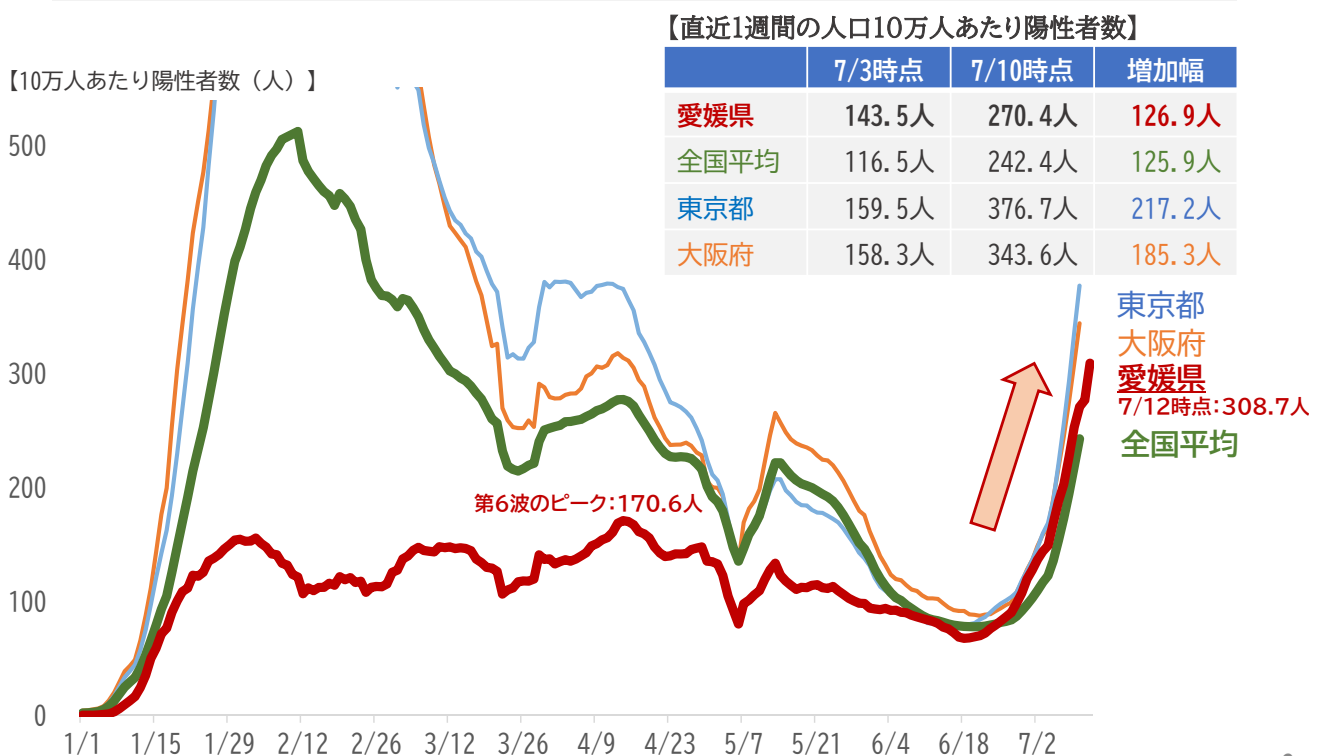
## 「特別警戒期間」の主な要請内容等④

- ◇ 社会経済活動を行うための前提条件を逸脱した行動が多く確認されている状況。「感染回避」に強く軸足を置いた行動を。
- ◇ さらに感染拡大が止まらず、医療ひっ迫が進めば、「感染対策期」への引き上げ、夜市、花火大会や夏祭り等のイベントの中止要請などにも至るおそれ。
- ◇ BA. 5の影響もあり感染リスクが非常に高い状況。行動制限や社会経済活動の制約を招く事態にならないよう感染回避行動の再徹底を。

5

### 本県と全国の陽性者数の推移（人口10万人あたり）

- 6月下旬以降、BA.5等の影響で全国的に感染が急拡大。
- 本県の陽性者数の増加幅は、全国平均を上回っている状況。



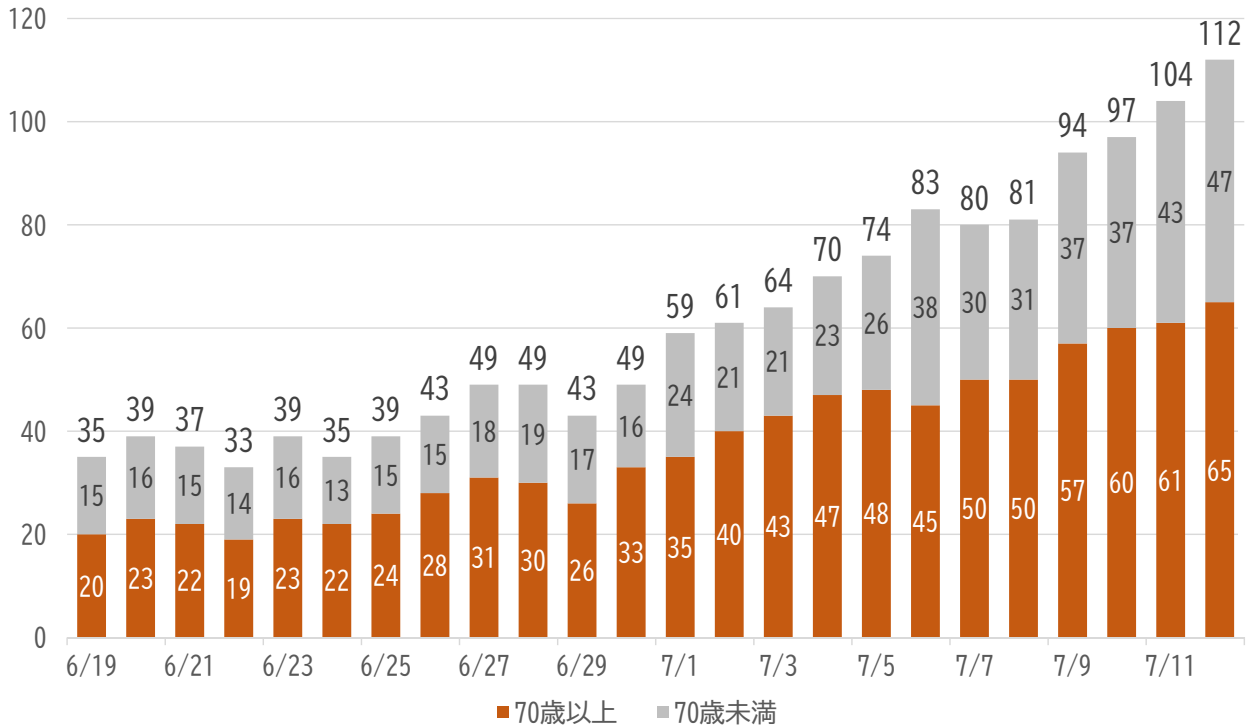
※ R4.1.1～7.10公表分（本県は7.12公表分まで）

6

## 年代別（70歳以上・70歳未満）入院者数の推移

- 入院者数は、約3週間で3倍となり、**急激に増加**。
- 重症化リスクの高い**70歳以上の入院患者数も同様に増加**。

【入院者数（人）】

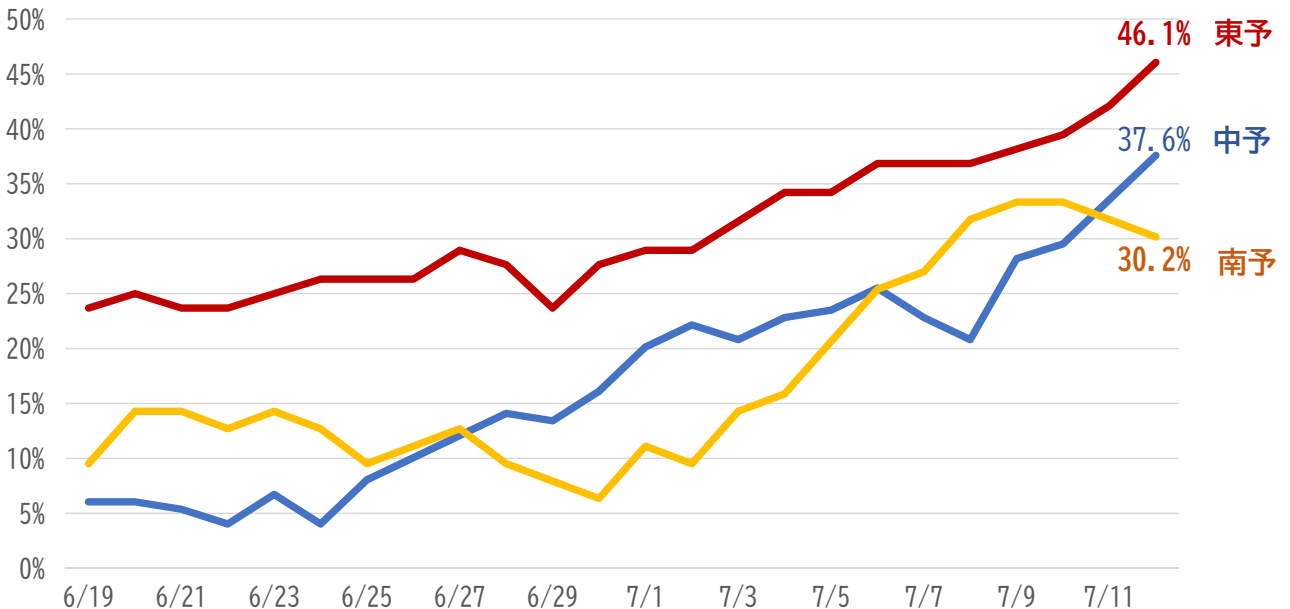


7

## 地域別病床使用率（中等症）の推移

- 病床使用率は、全ての地域で30%を超え、**特に東予は40%を超えるなど、最も医療負荷が高い状況**。
- 更に感染拡大が続けば、**医療がひっ迫し、一般診療への影響が懸念**。

【病床使用率】

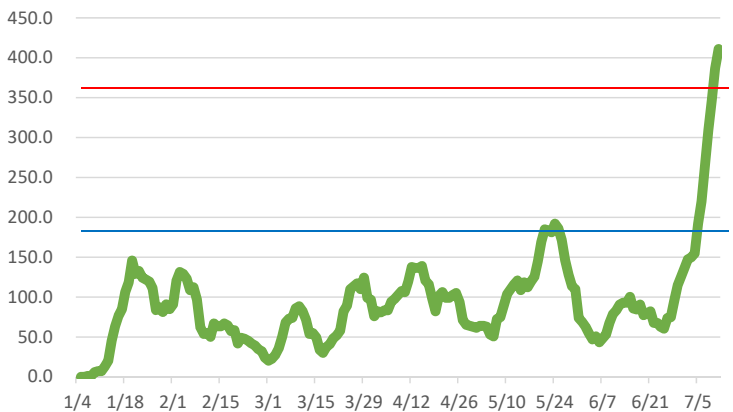


8

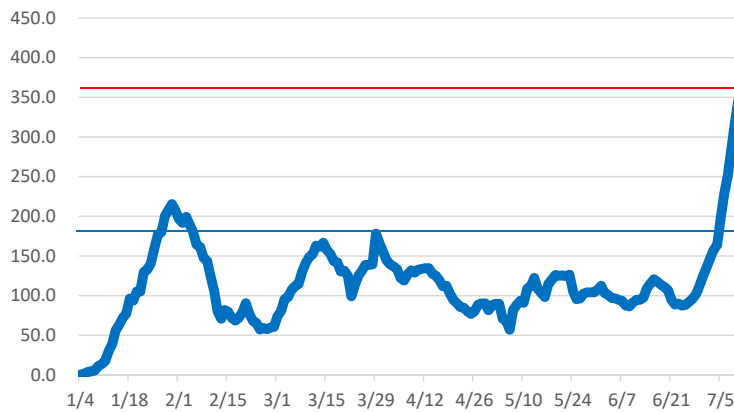
# 人口10万人当たり陽性者数（1週間）の推移（保健所別）

※1/4～7/11公表分

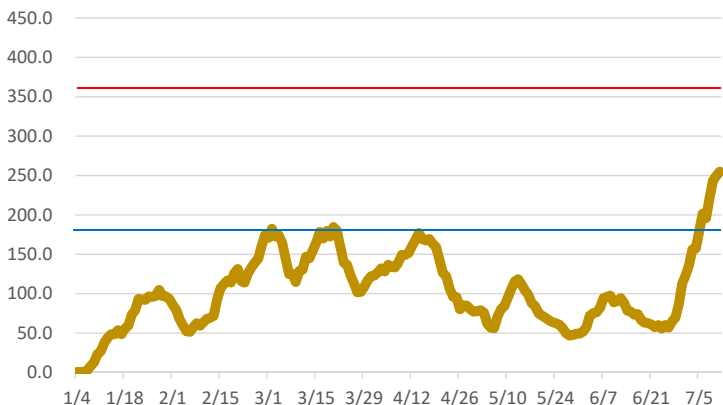
## 四国中央保健所（四国中央市）



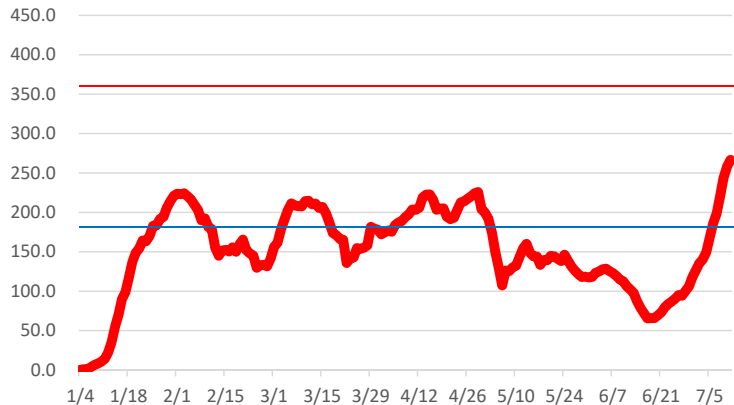
## 西条保健所（新居浜市、西条市）



## 今治保健所（今治市、上島町）



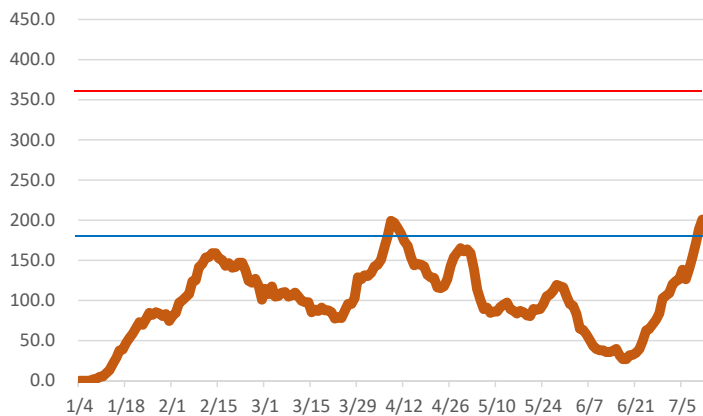
## 松山市保健所（松山市）



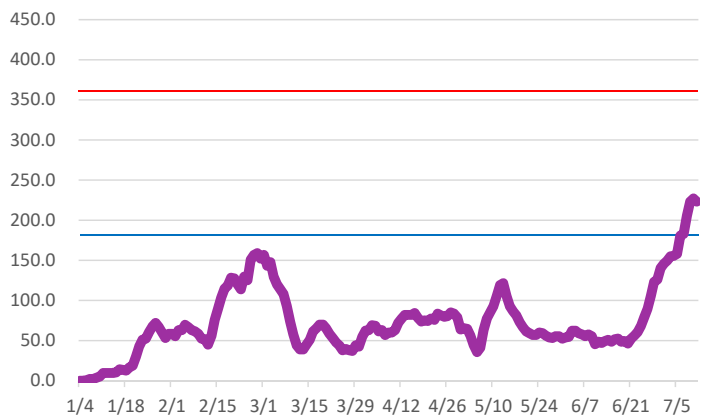
# 人口10万人当たり陽性者数（1週間）の推移（保健所別）

※1/4～7/11公表分

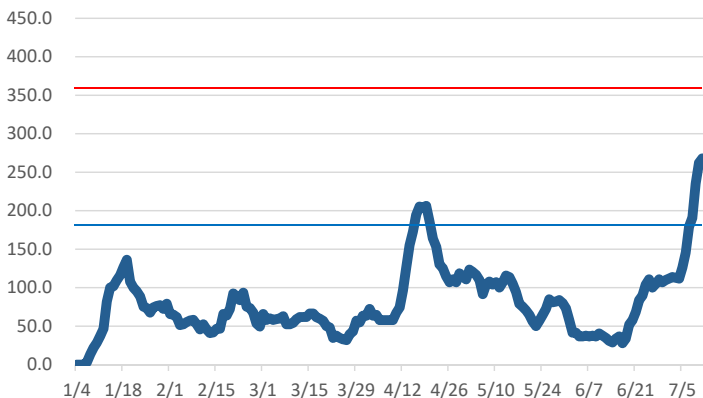
## 中予保健所（伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町）



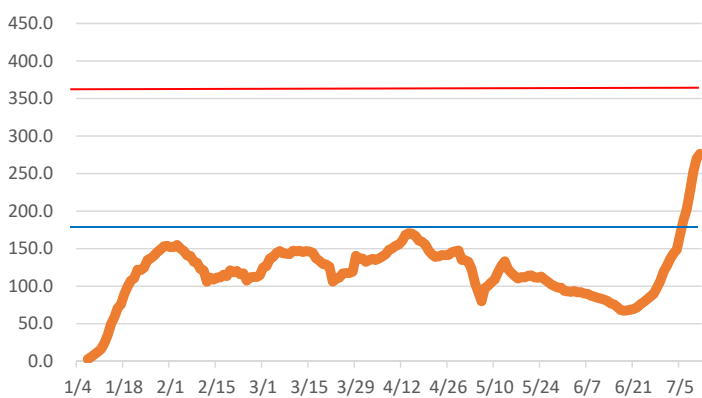
## 八幡浜保健所（八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町）



## 宇和島保健所（宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町）



## 県全体



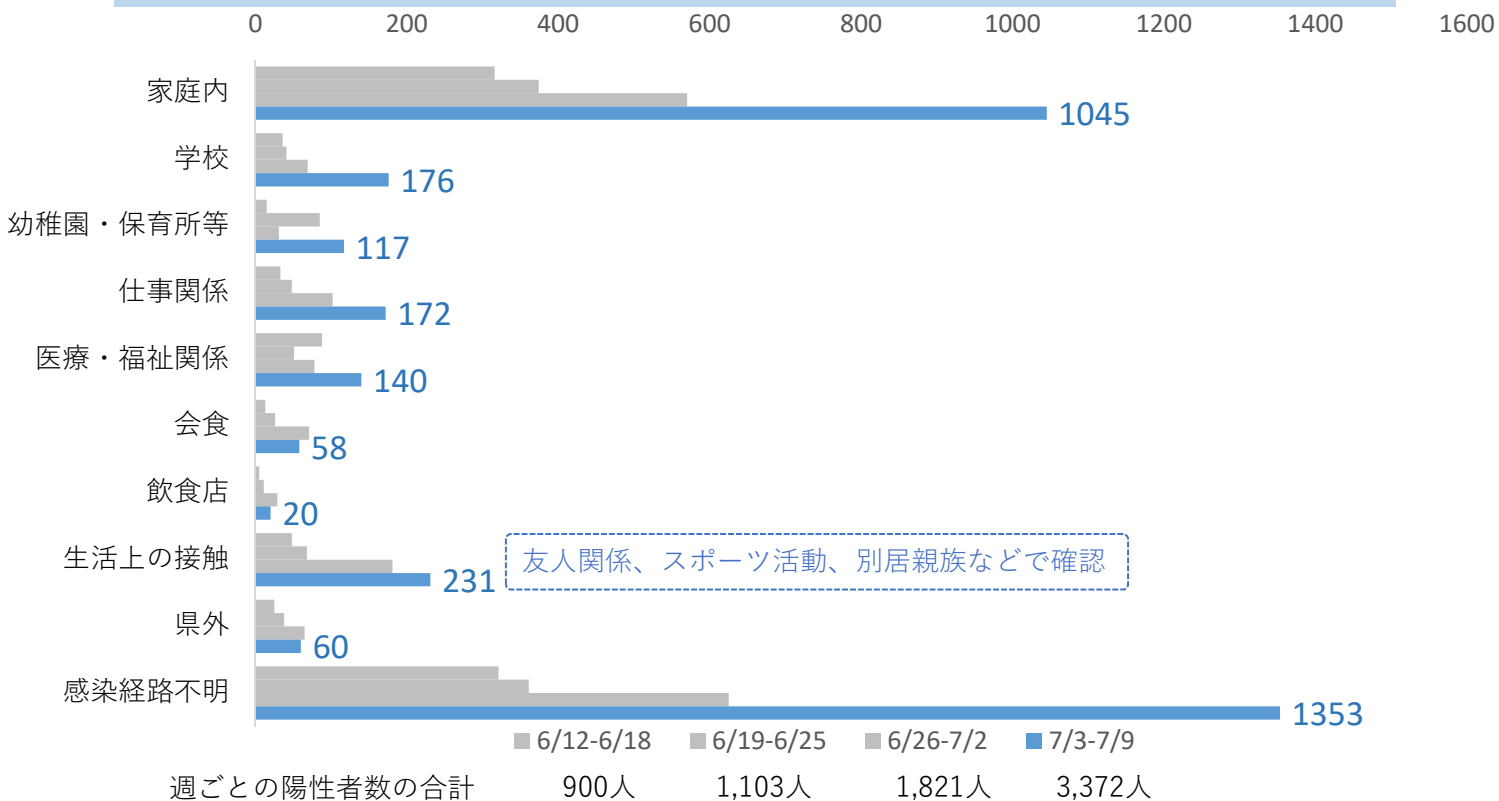


# 1週間ごとの感染経路の内訳と推移

R4.6.12~7.9公表分

- 感染経路が判明している中では、「家庭内」が最多。
- 「学校」、「幼稚園・保育所等」、「仕事関係」、「生活上の接触」が大きく増加。

(単位：人)



# 1週間ごとの「感染経路不明」の保健所別状況

R4.6.12~7.9公表分

- 松山市保健所が県全体の半数近くを占める。
- 全ての保健所で増加。

(単位：人)

